

## 授業の具体的展開例

### 話し合いを通して整理し、まとめる

T：学徒出陣と東京オリンピックの2枚の写真を  
見て、どんなことに気づきましたか。2枚は同  
じ場所で撮影したものです。

C：戦争中と戦後では、大きく変わりました。

T：では、何がどう変化したのですか。

C：オリンピックができるようになっていました。

### ～自力での解決～

T：では、何故、このような大きな変化があつた  
と思いますか。いろんな視点から、自分の考え  
をまとめて書いてみてください。

C：教科書や資料集等を使って考えてもいいです  
か。

T：よろしい。最初は、自分一人で考え、考えを  
書いてみましょう。次にどうやってそう考えた  
か、理由もワークシートに書いてください。

### ～グループでの学習～（省略）

### ～集団でのまとめ～

T：では、前に出て、考えたことを説明してくだ  
さい。

C1：オリンピックが開催できるくらい、日本の国  
の力が回復し、力強くなってきたと思います。

C2：そこで世界にアピールしたいと考えたと思  
います。だから、日本でのオリンピックは、絶好  
の良いチャンスだと考えたと思います。

T：うまく説明できましたね。ではどうして我が  
国は戦後もなく東京でのオリンピックに立候  
補したのでしょうか。どう考えますか。自分の  
考えをうまくまとめて書いてください。

C3：私たち日本人にとっても、敗戦からの自信回  
復になると考えたと思います。

C4：高速道路や新幹線ができたことから、もはや  
敗戦時のままではないと世界にアピールでき  
ると考えたと思います。

C5：平和の祭典を実行することで、世界の国と仲  
良くできると考えたと思います。

T：色々な考えが出ましたね。これらの友達の意  
見を参考に自分の考えをうまく文章にまとめ  
てみましょう。そう考えた理由もつけて書きま  
しょう。

（省略）

### ～整理・振り返り～

## 板書例

CLICK

板書例は  
こちらから

**教材・教具と合わせた  
板書例はクリックして  
確認ください!**

## 「活用」の力を育てる評価の工夫

本時では、自分の考えを自分の言葉で説明す  
る活動を重視している。そのためには日頃か  
ら、自分の考えを聞き手に分かりやすく伝える  
ための文章を書かせる指導が大切である。その  
ときに用いたワークシート等も活用して評価す  
る。

グループ学習の時間は、考えのまとまってい  
る児童には他の友達に自分の考え方が正確に伝  
わるように、考えのまとまっていない児童には  
友達の意見を聞いて自分の意見が持てるよう  
に、自分と友達の意見や思いを丁寧に受け止め  
るように促す。評価は発表場面での自己評価と  
まわりの児童からの評価を大切にしている。

## 「活用」の力を育てる評価の視点

本時においては、表現を常に意識させなが  
ら、「資料からこう考えました。その結果この  
ようなことが分かりました。今後は、このよ  
うなことになると思います。」のように、丁寧  
に、言葉に表す活動を取り入れていくようにす  
る。また、相手によく分かるように表現する力  
を伸ばしたい。

「活用」の力を評価する視点として、具体的  
には以下の4つが考えられる。

- ①資料からの考察と予測される変化のどちら  
にも気づき、説明することができる。
- ②資料からの考察か予測される変化のどちら  
かに気づき、説明することができる。
- ③どちらも気付いていなかったが、説明を聞き  
理解することができる。
- ④どちらの考え方も理解できない。

④の状態の児童には、十分な個別指導が必要  
である。次時までには②の状態になるように後  
半の話し合いの場面を充実させたい。

さらに、学習のまとめでは、話し合いの場面  
でも、いくつかの根拠を示しながら、「はじめ  
に。次に。最後に。」というように自分の考え  
を書くことを通して自分の言葉でまとめさせ  
る。このような場面を積み上げることにより、  
「活用」の力を育成したい。

HOME

本時の流れへ

評価問題